



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月9日

上場会社名 株式会社理経 上場取引所 東
コード番号 8226 URL <https://www.rikei.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪坂 哲
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長谷川 章詞 TEL 03-3345-2153
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	13,271	△3.9	441	△18.6	308	△40.3	134	△37.0
2025年3月期第3四半期	13,803	80.7	542	933.4	516	964.8	213	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 157百万円 (△25.8%) 2025年3月期第3四半期 212百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	8.91	—
2025年3月期第3四半期	14.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	12,067	5,445	44.9
2025年3月期	11,084	5,385	48.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 5,420百万円 2025年3月期 5,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,600	4.7	1,120	0.5	970	△4.8	580	△12.3	38.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	15,514,721株	2025年3月期	15,514,721株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	395,348株	2025年3月期	395,318株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	15,119,389株	2025年3月期3Q	15,119,403株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善による個人消費やインバウンド需要の増加等により、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、継続する原材料価格の上昇や米国の通商政策の動向、不安定な国際情勢により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、サステナビリティ戦略に基づき、基幹事業の収益基盤強化、新規事業開拓でのNEXT事業創出、M&A、資本参加等の事業投資、待遇改善や社員教育の充実化での人財への投資を行っていくことで持続性のある企業成長を目指し、法令遵守、経営資源の有効活用と地球環境保全に積極的に取り組み社会的責任を果たしてまいります。

2025年6月に公表いたしました中期経営計画に基づき、宇宙ビジネス、AI開発環境構築等のNEXT事業創出に向けた取り組みを積極的に推進します。

この結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は132億7千1百万円（前年同期比3.9%減）となりました。損益面では、営業利益は4億4千1百万円（前年同期比18.6%減）、営業外費用として主にコミットメントライン等の契約変更による支払手数料として合計1億3千4百万円を計上し、経常利益は3億8百万円（前年同期比40.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億3千4百万円（前年同期比37.0%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

システムソリューションにおきましては、日本の大学市場は少子化の影響を受け、各大学はそれぞれの「強み」や「特色」をより強化するなど質の強化にも力を入れてきているなか、大型の大学向けシステムを納入しましたが、当初予定していたネットワークの大型案件の納期後ろ倒しのため、売上高は21億5千2百万円（前年同期比8.7%減）となりましたが、利益率の改善により、営業損失は9千5百万円（前年同期は1億3千万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、低軌道衛星などを中心とした宇宙産業への投資が増えている状況のなか、大型の衛星設備案件の納入、及び2025年度からのJアラート新型受信機移行にともない、関連製品の納入が順調なため、売上高は12億6千6百万円（前年同期比40.8%増）となりましたが、利益率の高い案件の減少により、営業損失は4千4百万円（前年同期は6千9百万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、AIやクラウドサービスの普及などによりデータセンターの需要が旺盛で、引き続き光ファイバ用途の機能性接着剤案件が増加しましたが、連結子会社である株式会社エアロパートナーズにおいて防衛省向け航空機部品の修理案件の遅延が発生したため、売上高は98億5千2百万円（前年同期比6.6%減）、営業利益は5億8千2百万円（前年同期比21.7%減）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産は120億6千7百万円（前連結会計年度末110億8千4百万円）、負債は66億2千1百万円（前連結会計年度末56億9千8百万円）となりました。主に流動資産、流動負債及び固定負債で前連結会計年度末に比べて増加しました。流動資産では受取手形、売掛金及び契約資産の回収が進み減少しましたが、現金及び預金、商品及び製品、前渡金が増加し、負債では借入金が増加したことにより資産及び負債が増加しております。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は113億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億6千3百万円増加しました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が3億9百万円減少しましたが、現金及び預金が10億7千9百万円、商品及び製品が1億5千7百万円、前渡金が1億8千8百万円増加したことによりです。

固定資産は7億1千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ8千万円減少しました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産が1千2百万円、繰延税金資産が7千2百万円減少したことによりです。

この結果、総資産は120億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億8千3百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の合計は58億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ4億8千1百万円増加しました。これは主に、未払法人税等が2億9千9百万円減少しましたが、短期借入金が4億7千7百万円、前受金が4億5百万円増加したことによります。

固定負債は7億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4千1百万円増加しました。これは主に、長期借入金が4億6千4百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は66億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億2千3百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は54億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千万円増加しました。これは主に、配当金の支払9千万円がありましたものの、親会社株主に帰属する四半期純利益1億3千4百万円による利益剰余金の増加、繰延ヘッジ損益が1千6百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2025年5月12日に公表しました通期連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,075,749	4,155,391
受取手形、売掛金及び契約資産	4,497,382	4,188,195
電子記録債権	48,018	65,457
商品及び製品	903,838	1,061,473
前渡金	1,582,751	1,771,060
その他	194,837	122,162
貸倒引当金	△10,133	△7,628
流動資産合計	10,292,445	11,356,112
固定資産		
有形固定資産	430,771	419,974
無形固定資産	22,140	20,459
投資その他の資産		
投資有価証券	31,630	31,630
繰延税金資産	137,322	65,263
その他	170,039	174,423
投資その他の資産合計	338,992	271,317
固定資産合計	791,903	711,752
資産合計	11,084,348	12,067,864
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,073,447	1,048,943
短期借入金	2,983,000	3,460,000
1年内返済予定の長期借入金	40,560	100,524
未払法人税等	317,248	18,052
前受金	486,025	891,742
その他	488,609	350,986
流動負債合計	5,388,891	5,870,249
固定負債		
長期借入金	47,900	512,543
退職給付に係る負債	220,912	205,780
役員退職慰労引当金	2,770	3,483
その他	38,292	29,856
固定負債合計	309,875	751,663
負債合計	5,698,766	6,621,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	605,508	606,241
利益剰余金	1,450,930	1,494,933
自己株式	△112,338	△112,350
株主資本合計	5,371,016	5,415,740
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	5,935	21,960
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	2,550	3,114
退職給付に係る調整累計額	△9,759	△9,185
その他の包括利益累計額合計	△12,887	4,275
非支配株主持分	27,452	25,934
純資産合計	5,385,582	5,445,951
負債純資産合計	11,084,348	12,067,864

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	13,803,863	13,271,809
売上原価	11,479,509	10,982,045
売上総利益	2,324,353	2,289,764
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	953,597	1,002,813
退職給付費用	23,465	28,544
貸倒引当金繰入額	2,921	△2,505
役員退職慰労引当金繰入額	712	712
その他	801,216	818,554
販売費及び一般管理費合計	1,781,914	1,848,120
営業利益	542,439	441,644
営業外収益		
受取利息	212	3,941
受取賃貸料	1,963	1,732
為替差益	3,453	22,050
償却債権取立益	5,306	—
その他	2,305	3,363
営業外収益合計	13,241	31,088
営業外費用		
支払利息	7,527	29,593
支払手数料	30,145	134,864
その他	1,696	3
営業外費用合計	39,368	164,461
経常利益	516,311	308,270
特別損失		
投資有価証券評価損	24,830	—
特別損失合計	24,830	—
税金等調整前四半期純利益	491,481	308,270
法人税、住民税及び事業税	250,816	102,768
法人税等調整額	20,357	64,680
法人税等合計	271,173	167,448
四半期純利益	220,307	140,822
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,622	6,102
親会社株主に帰属する四半期純利益	213,684	134,719

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	220,307	140,822
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△7,166	16,024
為替換算調整勘定	458	564
退職給付に係る調整額	△786	574
その他の包括利益合計	△7,494	17,163
四半期包括利益	212,813	157,985
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	206,190	151,882
非支配株主に係る四半期包括利益	6,622	6,102

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	28,849千円	32,599千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリューション	ネットワークソリューション	電子部品及び機器			
売上高						
外部顧客への売上高	2,358,027	899,229	10,546,606	13,803,863	—	13,803,863
セグメント間の内部売上高又は振替高	22,868	7,944	5,516	36,329	△36,329	—
計	2,380,896	907,173	10,552,122	13,840,192	△36,329	13,803,863
セグメント利益又は損失(△)	△130,853	△69,651	742,945	542,439	—	542,439

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリューション	ネットワークソリューション	電子部品及び機器			
売上高						
外部顧客への売上高	2,152,844	1,266,219	9,852,745	13,271,809	—	13,271,809
セグメント間の内部売上高又は振替高	937	3,048	4,776	8,762	△8,762	—
計	2,153,781	1,269,268	9,857,522	13,280,572	△8,762	13,271,809
セグメント利益又は損失(△)	△95,857	△44,547	582,049	441,644	—	441,644

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。